

会話カレベルの包括的ガイドライン

	レベル名	ガイドライン
⑩	Professional	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な語彙、専門用語を使ってどんな話題でも完璧な英語で会話できる。 ・ビジネスでのコミュニケーション能力は平均的なネイティブスピーカーと同等。
⑨	Advanced	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語で話すように、どんな話題についても英語で会話できる。 ・複雑な論議をリードしたり、プレゼンテーションもうまくできる。 ・レベルはネイティブスピーカーに近い。
⑧	Pre-Advanced	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに幅広く語彙を備えている。 ・馴染みのない分野の英語でさえ理解できる。 ・自由に考えを表現でき受け応えも自然。 ・話すこと、書くこと両方においてめったに文法の誤りをしない。
⑦	Intermediate-3	<ul style="list-style-type: none"> ・馴染みのある話題について幅広く語彙を備えている。 ・複雑な文章(会話)まで組み立て話すことができるが自然な受け応えに比べると時間を要する。 ・ほとんどの状況においてより自由に考えを表現できる。 ・ときに文法の間違があるが自分で修正できる。
⑥	Intermediate-2	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイティブスピーカーと情報、データの共有のようなシンプルなやりとりは効果的にできるが合意に至る交渉や議論には限りがある。 ・文法規則に精通していて、ささいな間違いは文章(会話)に適用できる。 ・馴染みのある話題についてなら電話でもネイティブスピーカーと短いミーティングを行うことができる。
⑤	Intermediate-1	<ul style="list-style-type: none"> ・"Could you … ?" や "I would like to …" などよく使われる語彙や表現を用いることができる。 ・文法規則をよく知っているが、それを完璧に文章(会話)に適用することはできない。 ・馴染みのある話題、例えば機会の操作方法を教える、整備手順を説明するなどについては会話をリードできる。
④	Elementary-3	<ul style="list-style-type: none"> ・最低限必要な文法規則を理解している。 ・仕事や趣味など、馴染みの話題についてのみシンプルな文章(会話)を組み立てることができる。 ・聞き手は言っていることを理解するために聞き直すなどして確認する必要がある。 ・英語で会話をリードするレベルにはまだ至っていない。
③	Elementary-2	<ul style="list-style-type: none"> ・単語を使ってゆっくりと日常会話をすることができる。 ・しばしば日本語の語順で文章を組み立て、途中でつまってしまう。 ・リスニング力は限られており、馴染みのある話題なら理解できる。
②	Elementary-1	<ul style="list-style-type: none"> ・"Hello", "I am fine", "Thank you" など基本的な表現を使い、単語レベルでの会話ができる。 ・"I am busy", "I like coffee", "My name is …" などシンプルな短い文章(会話)を組み立てることができる。
①	Beginner	<ul style="list-style-type: none"> ・"Thank you", "Good bye" など、とても限られた語彙のみ知っている。 ・シンプルな文章もまだ作ることができないレベル。